

### 第3回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

1. 開催日時 平成25年5月31日（金）午後3時00分～午後4時30分
2. 開催場所 豊橋市役所東41会議室（東館4階）
3. 出席者 委員8名（石原委員長、世羅副委員長、伊藤委員、大久保委員、  
功刀委員、諏訪委員、富田委員、村松委員）  
豊橋市4名（金田総務部長、古池行政課長、木和田行政課主幹、  
小林行政課長補佐）
4. 欠席者 なし
5. 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	定刻となりましたので、ただ今から、第3回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。 開会にあたりまして総務部長の金田より一言ご挨拶を申し上げます。
総務部長	本日もご多忙の中、すべての委員にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 先回、公開プレゼンテーションへの学生参加について相談させていただきました。功刀委員と村松委員には、大学との調整役としてご尽力いただきありがとうございます。 本日の議事は、公開プレゼンテーションの進め方とそこで取り上げる項目の選定についてです。また公開プレゼンテーションへ多くの方に見に来ていただくための広報計画についてご説明します。本日も忌憚のないご意見を伺えればと思います。何卒よろしくをお願いします。
事務局 (行政課長)	それでは、ここからは石原委員長に進行をお願いしたいと思います。委員長、よろしくお願いいたします。
石原委員長	それでは、ただいまから議事に入ります。次第2の(1)にございます、「公開プレゼンテーションの進め方について」、事務局より説明を願います。
事務局 (行政課主幹)	お手元の資料1をご覧ください。 《議事1「公開プレゼンテーションの進め方について」説明》
石原委員長	ただ今の説明についてご意見・ご質問はありますか。
功刀委員	公開プレゼンテーションでの質疑時間は15分と短いので、他の傍聴者の時間も確保できるよう、発言する学生の人数は1人でよいと考える。むしろ、学生には傍聴席で話を聞き、じっくりと

発言者	要 旨
	考えてレポートを書かせる機会を与えたい。
総務部長	当初は市内3大学から1名ずつと考えていましたが、委員が心配されるように、他の傍聴者の質疑時間を考慮して1名でもよいと思います。
石原委員長	それでは、公開プレゼンテーションの進め方については、事務局が示した案のとおりとし、発言する学生の人数は1項目につき概ね1名とします。ただし、学生の参加希望の状況を見て調整できるものとします。質問があまり出ない場合は、舵取り役である委員長と副委員長に時間配分をまかせてもらいたいと思います。なお、班分けと班ごとに担当する項目については、10項目を決定した後、改めて審議することにします。
石原委員長	続きまして、次第2の(2)にございます、「公開プレゼンテーションでの対象項目について」、事務局より説明を願います。
事務局 (行政課主幹)	《議事2「公開プレゼンテーションでの対象項目について」説明》
石原委員長	事務局から対象項目について説明がありましたように、No. 1からNo. 5については、昨年度の公開ヒアリングで取り上げた項目であることから、他の項目とは区別する必要があると考えます。また、項目をグループ分けしてみると、No. 1からNo. 5のうち、No. 2、3、4に関してはシティプロモーションという点で類似しており、1つのグループと考えられます。以上を考慮しますと、この3つの項目から1つ選ぶのが適切と考えますが、みなさんの意見はいかがでしょうか。
功刀委員	委員長の視点に加え、書類評価結果はどうなっているかという視点で見ると、No. 2とNo. 4は「妥当」であるのに対し、No. 3は「要検討」となっていることから、No. 3を取り上げたい。同様に、No. 6は内部評価が「A」、書類評価でも「妥当」となっており、わざわざ公開の場で取り上げる必要はないと考える。
伊藤委員	No. 1とNo. 5も、グループ分けということであれば、震災という点で同じグループになる。どちらか1つを選ぶということになれば、個人的にはNo. 1を選びたい。
諏訪委員	No. 1は公共施設のみならず民間施設も含んでおり、テーマとしては少し大きいようにも思われることから、No. 5を取り上げたい。

発言者	要 旨
石原委員長	<p>ご意見ありがとうございます。N o. 3 が取り上げられるようであれば、是非自分の班で担当できればと思います。</p> <p>ここで、今年新たに候補として挙げられているN o. 7 からN o. 14 について意見を伺いたいと思います。一委員として意見を述べますと、N o. 7 とN o. 13 は施設というグループに分類できると思いますが、N o. 13 はP F I という市民にはあまりなじみのない要素が含まれることや、内部評価が「B」で書類評価も「妥当」であることから、N o. 7 を取り上げたいと思います。同様に、市民に身近で関心の高いという視点では、N o. 10 の動植物公園の項目を取り上げたいと思います。</p>
世羅委員	N o. 7 はハード的要素で取り上げてみたいと思う。
伊藤委員	N o. 14 は教育の分野であり、他に同様の項目もないことから取り上げたい。
石原委員長	今のところN o. 8、9、11、12 についての意見はありませんが、これまでの委員のみなさんの意見の中で、対象から外してもよいという項目がN o. 2、4、6、13 の4項目あることから、先の4項目を除いた10項目で決定したいと思いますが、皆さんの意見はいかがでしょうか。
委員一同	異議なし。
石原委員長	<p>それでは、7月6日の公開プレゼンテーションで取り上げる項目を確認します。</p> <p>取り上げる項目は、N o. 1、3、5、7、8、9、10、11、12、14 の10項目です。</p> <p>10項目が決定しましたので、ここで班分けと班ごとに担当する項目の審議に移りたいと思いますが、班分けについては事務局案どおりでいかがでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
石原委員長	それでは、班ごとに担当する項目について、ご意見を伺いたいと思いますが、これまでいただいた意見の中で、委員から是非取り上げたいと発言のあった項目は、その委員が属する班が担当するということにしたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。
委員一同	異議なし。
石原委員長	これまでの意見から班ごとに担当する項目を分けるとするとどうなるか、事務局に伺います。

発言者	要 旨
事務局 (行政課主幹)	1班は、No. 3、5、10となり、2班はNo. 1、7、14となります。
功刀委員	No. 8は書類評価を実施したことから、私が属する2班で取り上げたい。
富田委員	以前、市民協働の会議に関わった経験があることから、No. 12を取り上げたい。また、書類評価で農産物のブランド化を担当したことから、No. 9も取り上げたい。
事務局 (行政課主幹)	功刀委員と富田委員の意見を加えますと、1班が担当する項目はNo. 3、5、9、10、12の5項目になります。一方、2班が担当する項目はNo. 1、7、8、14となり、No. 11を加えますと、5項目になります。
石原委員長	それでは、各班が担当する項目を決定したいと思います。1班が担当する項目は、 No. 3、5、9、10、12 2班が担当する項目は、 No. 1、7、8、11、14 となります。皆様よろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
石原委員長	続きまして、次第2の(3)にございます、「公開プレゼンテーション広報計画について」、事務局より説明を願います。
事務局 (行政課主幹)	お手元の資料3をご覧ください。 《議事3「公開プレゼンテーション広報計画について」説明》
石原委員長	ただ今の説明についてご意見・ご質問はありますか。
村松委員	昨年たくさんの方のメディアを介して広報しているようだが、思ったような成果が出ていない。例えばエフエム豊橋をもっと活用してみてもどうか。今年は新たな試みもあるようなので、昨年の反省を生かし多くの市民が参加してもらえるよう期待する。
石原委員長	それでは、ただいまの意見をもとに、多くの市民に参加してもらえるよう広報計画を修正し、実行してください。 これで本日の外部検証委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。